

令和7年度 議員研修会

演題

こどもの権利保障の重要性と 条例制定の意義・効果

日本体育大学 体育学部教授
流山市子ども・子育て会議委員
半田 勝久 講師

千葉県流山市議会

令和7年10月17日(金)午後2時

(於：流山市議会 議場)

講師プロフィール

日本体育大学 体育学部教授

流山市子ども・子育て会議委員

はんだ かつひさ
半田 勝久 氏

【プロフィール】

教育制度学を専門領域とし、「自治体子ども施策の評価・検証」や「子どもの相談・救済制度」を研究。令和7年6月より「流山市子ども・子育て会議委員」を務める。

また、子どもの権利の総合的、学際研究を目的として設立された、「子どもの権利条約総合研究所」において「地方自治と子ども施策」全国自治体シンポジウムを開催し、自治体関係者と連携・協力し、子どもの思い、考え、意見を真に反映した子ども施策、子ども支援・子育て支援、まち・コミュニティづくりをどのようにすすめていくのかなどについて検討している。

小金井市代表子どもオンブズパーソン。

武蔵野市子どもの権利擁護委員。

豊島区青少年問題協議会副会長。

名古屋市子どもの権利擁護機関参与。

【主な著書】

『解説 子ども条例』三省堂

『子どもコミッショナーはなぜ必要か——子どもの SOS に応える人権機関』明石書店